森林官及び若手職員を対象とした植付（苗木検査）等研修会

三八上北森林管理署

当署では、主に森林官と若手職員を対象に、6 月 6 日（木）、植付（苗木検査）等研修会を実施しました。

今研修会は、近年当署管内でも、コンテナ苗を使用した植付が主となってきていることから、苗木の規格や取扱方法、苗木検査時の対応について、職員の意思統一を図るために実施したものです。

1. 植付（苗木検査）等研修

上北郡東北町字横沢山国有林 1092 は 2 林小班内（請負者　株式会社坪造林）にて、職員 19 名の参加により実施しました。

乙供・北坪川首席森林官、田子地域統括森林官を講師に、苗木仕様書、苗木運搬仕様書、植付作業仕様書（コンテナ苗）、良いコンテナ苗と問題のあるコンテナ苗の特徴、下刈り省略などについて説明があり、そのあと職員による植付体験（スギコンテナ苗 100 本）を実施しました。

乙供・北坪川首席森林官による説明

田子地域統括森林官による説明

職員による植付体験

2. 森林組合苗畑の見学について

東北町森林組合苗畑にて、森林組合より山田業務課長、酒田業務課長補佐の２名のご協力をいただき実施しました。酒田業務課長補佐から苗木生産規模の概要、コンテナ苗の育苗方法や種類・性質等について、また、山田業務課長からは、自身がこれまで改善を重ねてきたコンテナ苗生産等の取り組みについて説明を受けることができました。

今後も様々な機会をとらえて、若手職員の育成や森林官の技能向上に努めていきたいと考えています。

苗木生産規模等についての説明

コンテナ苗の特徴等について

コンテナ苗の育苗方法について